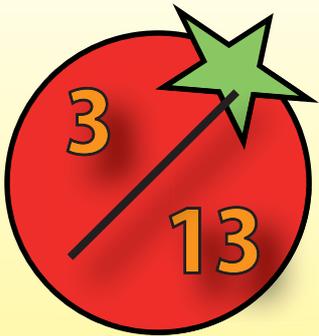
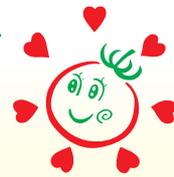




今金三二
Seven Kiss
JA今金町



**今金町ミニトマト振興会
販売額3億円達成記念祝賀会**



▲3億円を祝して川上会長の挨拶



▲3億円を祝して皆で「乾杯！」

今金町ミニトマト振興会は3月13日、販売額が3億円を達成したことを祝し、記念祝賀会を開催しました。当日は生産者・関係機関の計80名が参加し、これまでのミニトマト栽培の歩みを振り返り、他産地に負けない高品質で安心・安全な「ミニトマト」を消費者へ届けられるよう、より一層の振興を誓いました。

ミニトマト栽培への経緯

今金町の経営形態の主流であった水稲単作による経営が米価の下落、水稲の休耕政策とともに厳しくなり、農家経営を圧迫するようになった。そこでこの危機を打開するため、まず現状の所有農地規模で、休耕対策等を有効活用し収益性の高い作物、更には水稲複合経営において農業所得の増大を図れる作目の模索をし、平成元年に1戸の農家によりミニトマトの栽培が始まった。

今金町ミニトマト振興会の歩み

平成元年	稲作農家経営安定対策として1戸の農家により、「ミニトマト」栽培
平成4年	栽培農家23戸によりミニトマト振興会が設立 初代振興会 会長 曾我井正道氏 就任
平成5年	新品種「キャロル7」導入
平成6年	新品種「エビタ」導入
平成7年	振興会 会長 南川豊氏 就任
平成10年	専門委員会の設置 品種については「キャロル7」のみとする 振興会 会長 沢口忠克氏 就任
平成11年	新品種「SC6-008」導入 品種については「キャロル7」、「SC6-008」とする。
平成13年	房取り販売開始
平成14年	YES!clean生産団体登録取得
平成15年	販売額1億円達成
平成16年	販売額1億円達成記念祝賀会 開催 大型台風によるハウスへの被害 品種については「キャロル7」、
平成17年	品種については「キャロル7」、「SC6-008」、「キャロル10」とする。
平成18年	振興会 会長 川上 川上等氏 就任
平成21年	販売額2億円達成
平成22年	販売額2億円達成記念祝賀会 開催 GAPの導入
平成23年	エコファーマー認証取得
平成26年	販売額3億円達成

3/9~

無人ヘリ資格取得講習 開催



◀ヘリを飛ばす受講者

無人ヘリコプター新規資格取得講習が3月9日から2週間実施されました。受講したのはトマンケシ地区の永井孝之さん、八束地区の讃岐遼さん・岡林拓馬さんの3名。無人ヘリの知識の学習、シミュレーターを使った飛行練習、圃場での飛行練習を行いました。資格を取得した3名には、オペレーターとして運行に携わり安全に作業されることが期待されます。

2/20~

部会・振興会 総会 開催

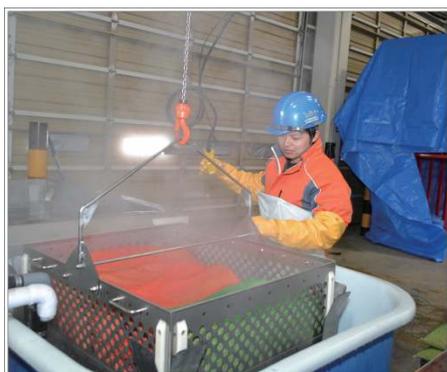


◀挨拶をする岸幸子部長

2月20日より、JA今金町の部会・振興会は平成26年度の事業年度末を迎え、それぞれ総会が開催されました。総会では平成27年度事業計画（案）、収支予算（案）、賦課金の賦課及び徴収方法などについて審議され、様々な意見が出された後、それぞれ可決承認されました。総会後は品質向上や所得を上げるために栽培技術講習会が行われました。

3/24

温湯消毒 始まる



◀種子温湯消毒作業風景

3月24日、始まりました。水稲種子の温湯消毒作業が温湯消毒はいもち病や苗立枯細菌病などに効果が期待され、環境に配慮した消毒方法です。今年度今金町では、82戸、約410haのYES! Clean取組が予定されています。農産物の安全安心な取組はスタンダードな取組です。積極的な取組をお願いします。

3/13

ビート播種 始まる

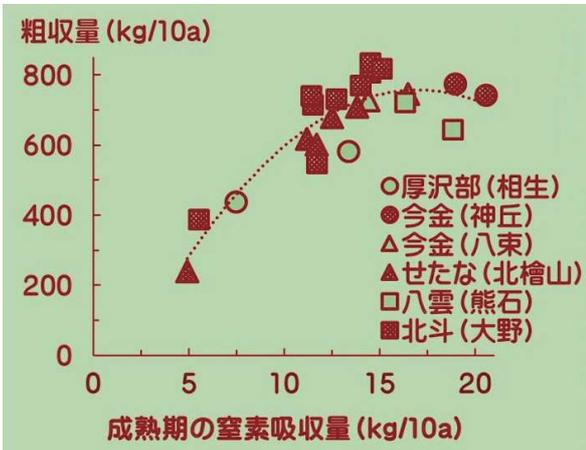


◀ビート播種作業の風景

平成27年産移植ビートの播種作業が3月13日より始まりました。今年度は作付予定面積が約133haとなっており、昨年と比べて約18ha増反となる予定です。各作物の農作業が本格的に始まるうとしています。農作業事故に十分注意し、笑顔で豊穡の秋を迎えられるよう願っています。

秋まき小麦「きたほなみ」 道南向けの栽培法

窒素をムダなく吸収させる麦づくり



窒素をきちんと吸収した小麦は収量が高い

安定多収のための栽培体系

- 土壌pHの適正化で生育を促進
(特に檜山では、pHの低い畑が多い)
- 播種は9月下旬に、100～170粒/m²
⇒越冬前の生育を確保
- 畑の心土(下層)への隙間を潰さないように
排水性の維持・改善
→起生期追肥などで適期に作業を行なう
- 幼穂形成期にも窒素(4kg/10a)を追肥
- 出穂期の葉色が50以下ならば、
開花期以降に窒素を葉面散布
⇒タンパクを基準値内に。(50以上では追肥不要)

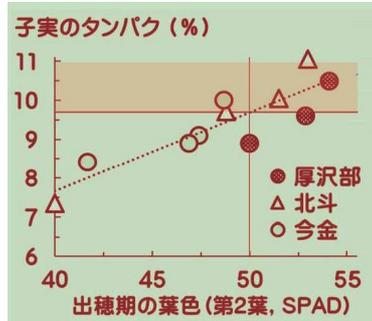
幼穂形成期の窒素追肥で増収

場所	窒素施肥 kg/10a	穂数 本/m ²	粗収量 kg/10a	子実タンパク %	千粒重 g	窒素吸収量 kg/10a
今金町	4-6-0-4	624	693	8.9	43.4	10.5
	4-6-4-4	504	799	10.0	45.3	13.0
厚沢部町	4-6-0-4	349	562	9.4	44.0	10.1
	4-6-4-4	407	582	10.4	43.7	11.9

注) 窒素施肥配分は、基肥～起生期～幼穂形成期～止葉期

幼穂形成期に窒素を追肥⇒窒素吸収が促進
⇒収量が高まり、タンパク濃度も基準をクリア

開花期の尿素の葉面散布は生育診断で決める



葉色が50～57→
タンパクが9.7～11.3%
葉色が薄い(50以下)ときに
→開花期追肥でタンパクを
高める

葉色が濃い(50以上)
↓
追肥しない

★出穂期の葉色に基づく窒素追肥で、タンパクが決まる

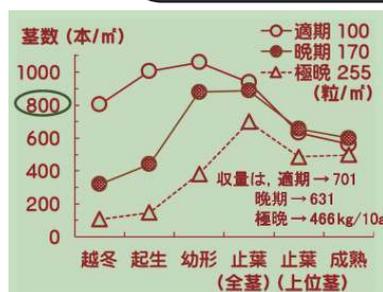
道南地域では……

- ★例年、幼穂形成期以降の気温が高く
- ★天候不順(干ばつ等)で、登熟期間が短い
⇒十分に生育する前に枯れ上がり～低収

そこで、

- ①適期播種で茎数を確保
- ②幼穂形成期の追肥で早めの窒素吸収
⇒高収を実現

厚まきより適期まき



越冬前の葉数5.5葉以上
起生期の茎数800本のため
越冬前の有効積算気温は
⇒600℃ほしい。
(最低でも470℃以上!)

★晩播すると、播種量を増やしても
茎数は増えない→収量も伸びない

大豆紫斑病（紫粒）の防ぎ方

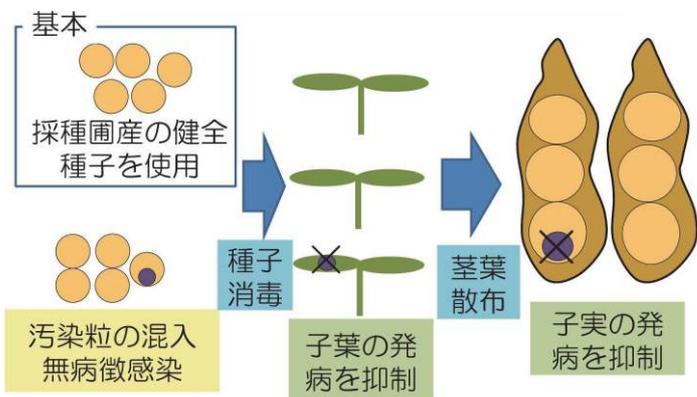
大豆紫斑病とは？



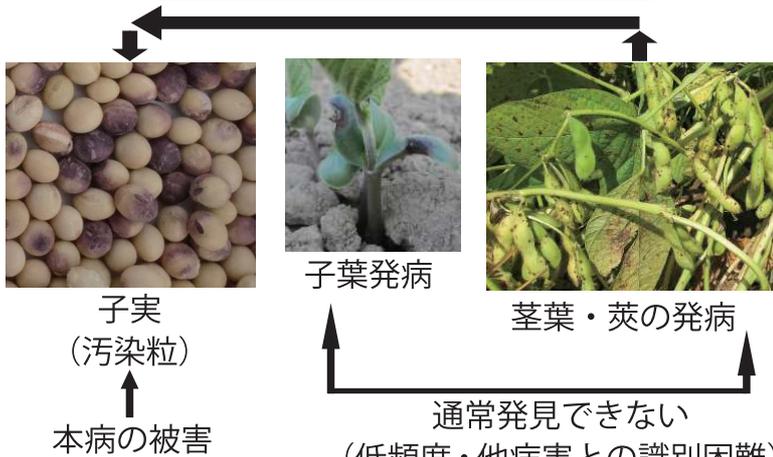
紫斑病の汚染粒

- ・収穫子実が紫色（汚染粒）になる
- ・本州では常発病害であり研究蓄積も豊富（登録農薬も多数）
- ・近年、道南地域を中心に道内でも発生が増加。
- ・道内では研究知見がないため防除対策試験を実施

紫斑病の伝染環と防除対策



大豆紫斑病の伝染方法

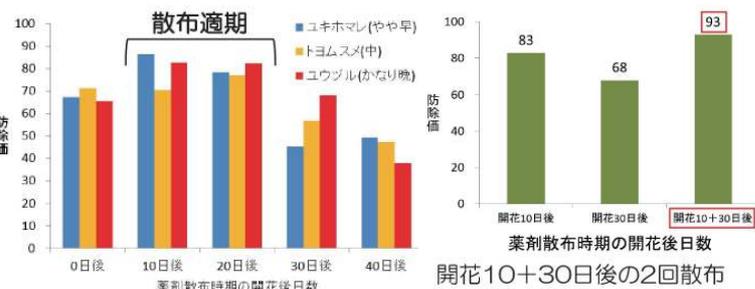


防除効果が高い薬剤のグループ（系統） 茎葉散布剤

薬剤名	FRACコード グループ名	耐性菌 リスク
アミスター20フロアブル	Qol殺菌剤	高
ファンタジスタ顆粒水和剤	Qol殺菌剤	高
ブライア水和剤	MBC殺菌剤	高
	N-フェルカバ [®] メート	高
ブランドム乳剤25	DMI殺菌剤	中

MRC殺菌剤＝ベンズイミダゾールカーバメイト
ともに Qol 剤であるアミスターとファンタジスタ
は連用しない：耐性菌発生を回避

散布適期・回数

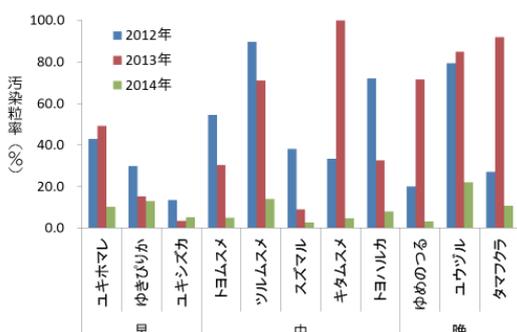


種子消毒剤

	種子消毒	子葉発病 (%)	防除価
2012年	クルーザーMAXX	27.7	51
	キヒゲンR2フロアブル	22.8	60
	無処理	56.6	
2013年	クルーザーMAXX	2.4	62
	キヒゲンR2フロアブル	3.8	40
	無処理	6.3	

種子消毒は子葉の発病を抑える

耕種的防除対策 品種



収穫期と発病

調査月日	ユキホマレ 汚染粒率	トヨムスメ 汚染粒率	ユウヅル 汚染粒率
9月10日	0.0 (0) ^a	0.0 (0)	0.0 (0)
9月20日	12.3 (30)	0.0 (0)	0.0 (0)
10月1日	41.4 (100)	37.9 (65)	25.3 (33)
10月11日	42.3 (102)	58.5 (100)	77.7 (100)
10月22日	42.8 (103)	56.2 (96)	80.9 (104)

^a 成熟期の汚染粒率を100としたときの汚染粒率

成熟期

成熟期以降は、汚染粒率は増加しない

年次間差大。品種間差不明瞭。ユウヅルは発生多い

テーマ 反芻（はんすう）と睡眠

反芻は、軽く噛んでいったん一番目の胃に取り込んだ植物性の食べ物を吐き戻して咀嚼して再び飲み込む行動です。

野性の反芻獣は、肉食獣を警戒することのできるひらけた場所においては大きな一番目の胃を最大限に利用して 草をあまり噛まずにすばやく飲み込み食物を胃に蓄えます。

その後 静かで安全な場所でゆっくりと反芻して 植物を完全に噛み砕くのが普通です。

反芻に使う時間

反芻に使う時間は 動物種 食べている餌によって変化します

牛は 食べている時間と 反芻時間が ほぼ同じ ヒツジは 反芻時間は 食べている時間の半分でしかありません これはヒツジは繊維質のより少ないものを好み すこしづつ噛み取りより細かく砕いてから飲み込むので吐き戻した餌は それほど噛み直す必要がないからだそうです

反芻は立ったままでも出来るが、通常は胸を地面につけた姿勢で寝そべって反芻します。

反芻獣の睡眠時間について

反芻獣の睡眠時間は ヒト イヌ ウマに比べて短く 反芻をしない動物は 横になって 眠るのに対して 反芻獣は 直立姿勢を維持しなければ 一番目の胃で産生される ガスを排出し鼓張症を防ぐことができません このため反芻獣は一度に数分間しか眠りません



反芻と睡眠の似ている点

成熟した反芻獣は 長時間の睡眠があまり見られないので 反芻は ある意味生理的な休息や深い睡眠と同じように 元気回復をもたらすのでは と考えられています。

反芻と睡眠にはいくつかの似ている点があります。

静かな環境で 夜に多く 眠るようにゆっくりと反芻行動にはいり、周りの物音などの刺激で直ちに反芻を止めてしまいます。

また 非反芻獣の深い睡眠中にみられる特徴的な脳波パターンが反芻中にみられるそうです。

そういえば 反芻しているときの牛って 眠るような顔してるときってありますね。

噛み返しができないってことは、牛は寝不足に陥っているかもしれません。

静かな反芻ができる環境を作ってあげてほしいと思います。



※引用 Dr ハートの動物行動学

平成27年度農作業労賃協定表

平成27年度農作業賃金を下記のとおり決定しましたので、よろしくお願ひします。

作業名	賃金	割増賃金	作業時間
水稻作業	6,400円	940円	午前7時～ 午前5時まで
そ 菜	6,400円	940円	
いもまき	6,400円	940円	
いも掘	6,400円	940円	
いも選別	6,400円	940円	
ビート作業	6,400円	940円	
畑作除草	6,400円	940円	
大小豆刈	6,400円	940円	
牧草・サイロ作業	6,400円	940円	
その他一般	6,400円	940円	

※パートの場合は職種に関係なく1時間当たり750円です。

1. 昼食、間食は各自持参とする。
2. 交通費は雇用主負担とする。ただし、までの自己通勤の場合は200円を支給する。(2km以上については、労使の話し合いで決める。時間給については支給しない。)
3. 休憩時間は昼食休憩1時間、中間休憩は午前・午後それぞれ15分とする。
4. 賃金支払いの際は、領収書を受け取って下さい。

JAフルスペックローン キャンペーン

うれしい**固定金利**

年 **1.70%**

※ 平成27年4月1日から
平成27年8月31日までに
お借り入れいただいたものに限ります。

※金利表示は保証料を含みません。
※基準金利は毎月見直します。なお、金融情勢等の変化により
月中に見直しさせていただく場合があります。

特典制度

さらに

1%の利子助成
が一定期間うけられます。

※利子助成には一定の要件がございます。
詳しくはJA融資課までお問合せ下さい。

農機具や関連商品の購入、
点検・修理・購入に付帯する諸費用、
格納庫建設費用にもご利用いただけます。



JA今金町 貯金融資課
TEL 82-0211

安心・安全!

ホクレン配達燃料油

(家庭用灯油 & 営農用灯油・軽油)

盗難補償

万が一、盗難に遭われたら

盗難被害相当を補償します。

家庭用灯油補償は最大5万円

営農用燃料油補償は最大10万円

※ 補償にかかる費用負担はございません ※

※補償期間は平成27年4月1日から平成28年4月1日までとなります。

※家庭用灯油は定期配送契約のお客様に限ります。 ※ホームタンク内に保管されている灯油・軽油が対象となります。

※補償は現物給油にて代えさせていただきます。 ※ホームタンク等機器類の盗難・損傷等被害は対象外です。

※盗難に対する補償回数は、制限がございますので予めご了承願います。

もしも盗難が発生したら・・・

- ①最寄りの警察署に盗難届を提出してください。
- ②ホクレン今金給油所にご連絡ください。

1)盗難補償の手続き 2)灯油・軽油の補填 のご相談をさせていただきます。



JA今金町 ホクレン今金給油所

☎:0137-82-0241